













ま

2025年

# 10月25日(土)

からくり屋台(体験型展示)

10:00 - 16:00

大行列 (パフォーマンス)

11:30 - 12:00

※大行列に人形を参加させる場合は 11:20に会場にお越しください。

会場:道の駅「和(なごみ)」 なごみ TERRACE (屋外)

※雨天の場合は、道の駅「和」内、 伝統芸能常設館にて行います。

参加・観覧無料(申込み不要)

和知人形浄瑠璃 定期公演

約40分 くは裏面をご覧くださ

知

和

璃 の

回転する

まねっこ語り

自転車の動力を使い3種のからくり屋台を動かします。

主催 京都: Re-Search 実行委員会(京都府、京丹波町他)

協力 和知人形浄瑠璃会、道の駅「和」、画材循環プロジェクト「巡り堂」 有限会社ひのでやエコライフ研究所

助成 令和 7 年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業





里まつり

Music fusion Kyoto



第 43 回全国都市緑化フェア in 京都丹波記念

でまわし

京丹波町の人々が暮らしの中で受け継いできた民 衆による伝統芸能「和知人形浄瑠璃」。

本プログラムでは、2025年4月より、山成研究所 (辰巳雄基・うー) がリサーチを重ね、二人の視点 を通じて和知人形浄瑠璃の魅力に迫るワーク ショップを開催しました。

その集大成となる「まねっこ浄瑠璃大行列」では、 三味線、人形、語り(太夫)を学んだワークショッ プ参加者による大行列 (パフォーマンス) を行い ます。

また、大行列に合わせて考案された「からくり屋台」 により、その場に居合わせた人たちと和知人形浄 瑠璃の"宇宙"に触れられるような展示を行います。

実りの秋、ぜひお気軽にお越しください。













### ち にんぎょうじょう る り 和知人形浄瑠璃



江戸時代末期に大迫村(京丹波町大迫)ではじまっ たとされる。おおぶりな人形を一人で操る「一人遺 い」は和知ならではの特徴。京都府無形民俗文化財。 和知人形浄瑠璃会が保存と継承に取り組んでおり、 伝統芸能常設館で定期公演を行っている。人形浄瑠 璃の代表的な演目のほか、地元の実話を基にしたオ リジナル演目「長老越節義之誉」等を上演。随時、 会員募集中。

# 企画・制作・プログラム進行



山成研究所

亀岡市を拠点に、身の回りの小さなものごとにつ いて、こどもやおとなたちと一緒に発見し考える 場をつくるアートユニット。

# 辰巳雄基 (写真左)

(一社) きりぶえ理事・「丹波亀吾郎」店主。 著書に『箸袋でジャパニーズチップ』(リトルモア)、 共著に『小屋の本』(きりぶえ)がある。

#### うー (写真右)

こどものものづくり科学実験教室主宰。

## からくり屋台制作



松本成弘

写真や立体造形などの 手法でものづくりを行 い、好きな事、気になる 事、少しでも気になった 事をやってきて、今もそ れです。京丹波町在住



# 京丹波伝統芸能文化サーグル定期公演

もあります

和知人形浄瑠璃や京丹波町の伝統芸能等 の公演をご覧いただけます。

演 13:30

会 場 伝統芸能常設館(道の駅「和」内)

定 員 135名 申込不要

入場料 大人 300 円、小中学生 100 円

※当日の公演発表内容が都合により変更となる場合 もありますのでご了承ください。

お問合せ 道の駅「和」道路情報センター Tel 0771-84-1008 (9:00-18:00) ※火曜定休(祝日の場合は営業)、臨時休館日あり



#### 新聞「まねっこくらぶ」

山成研究所の二人が和知人形浄瑠璃について 調査したことを紹介しています。WEB サイト 「KYOTOHOOP」にて閲覧・ダウンロード





ぼくらのインタビュ 詳しくは新聞「まねっ

お問合せ

京都:Re-Search 実行委員会(京都府、京丹波町他) (南丹広域振興局 企画・連携推進課内/担当: 杉) Tel 0771-24-8430 (平日 9:00-12:00、13:00-17:00) Mail n-c-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

